



資料2-2 別紙②

ソフト対策の主な取組(機関別の取組目標) ※H29~33年度(5年間)の取組目標

Table with columns for 'Item', 'Main Content', 'Target Period', and various 'Related Organizations' (e.g., Kamigaya, Nanyang City, Niigata City, etc.). The table is organized into sections: 1. Information dissemination and evacuation planning; 2. Issuance of evacuation orders; 3. Flood hazard information; 4. Utilization of information technology; 5. Evacuation shelter construction; 6. Support for evacuation planning; 7. Provision of flood hazard information.

ソフト対策の主な取組(機関別の取組目標) ※H29~33年度(5年間)の取組目標

Table with columns for '具体的取組' (Specific Measures), '主な内容' (Main Content), '目標時期' (Target Period), and 15 '関係機関' (Related Organizations). Rows include '水防災意識の再構築に向けた平時からの住民等への周知・教育・訓練に関する取組' (Measures for raising awareness...), '円滑かつ迅速な避難に資する施設等の整備に関する事項' (Matters regarding facility maintenance for smooth evacuation...), and '避難場所、避難経路の整備' (Evacuation sites and routes improvement).





〇ソフト対策の主な取組(機関別の取組目標) ※H29年度取組内容

具体的な取組の柱 事項	主内容	目標時期	関係機関																
			相馬市	南相馬市	新地町	広野町	楡葉町	富岡町	川内村	大熊町	双葉町	浪江町	葛尾村	飯館村	相馬地方 広域消防本部	双葉地方 広域市町村圏 組合消防本部	福島県 相双建設事務所	福島県 相双地方振興局	気象庁 福島地方気象台
2 水防災意識の再構築に向けた平時からの住民等への周知・教育・訓練に関する取組																			
■ 平時からの住民等への周知・教育・訓練に関する取組																			
● 想定最大規模降雨に係る洪水浸水想定区域図等の共有	〇国又は県による想定最大規模降雨に係る洪水浸水想定区域図等の作成・公表の予定を共有する。また、洪水浸水想定区域図が作成された場合は当該洪水浸水想定区域図を共有する(なお、共有された洪水浸水想定区域図については、土地利用や都市計画の検討等においても広く活用されるよう各構成員において確認する。)	引き続き実施	「県管理河川のうち、水位周知河川等について、想定最大規模降雨による洪水浸水想定区域図等の作成・公表の予定を共有する。また、洪水浸水想定区域図が作成された場合は当該区域図を共有する。」	「県管理河川のうち、水位周知河川等について、想定最大規模降雨による洪水浸水想定区域図等の作成・公表の予定を共有する。また、洪水浸水想定区域図が作成された場合は当該区域図を共有する。」	「県管理河川のうち、水位周知河川等について、想定最大規模降雨による洪水浸水想定区域図等の作成・公表の予定を共有する。また、洪水浸水想定区域図が作成された場合は当該区域図を共有する。」	「想定最大規模降雨による洪水浸水想定区域図等が作成された場合は、当該区域図を共有する。」	「大戸川・井出川の想定最大規模降雨に係る洪水浸水等の調査・研究をしていく。」	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	「宇多川の想定最大規模降雨による洪水浸水想定区域図を作成した。」
● 洪水ハザードマップの作成・改良と周知	〇想定最大規模降雨に係る洪水浸水想定区域図を踏まえた洪水ハザードマップの作成・公表の予定を共有する。また、洪水ハザードマップが作成された場合は、当該洪水ハザードマップを共有する。	平成29年度から順次実施	「想定最大規模降雨による洪水浸水想定区域図を踏まえた洪水ハザードマップの作成・公表の予定を共有する。また、洪水ハザードマップが作成された場合は、当該洪水ハザードマップを共有する。」	「想定最大規模降雨による洪水浸水想定区域図を踏まえた洪水ハザードマップの作成・公表の予定を共有する。また、洪水ハザードマップが作成された場合は、当該洪水ハザードマップを共有する。」	「想定最大規模降雨による洪水浸水想定区域図を踏まえた洪水ハザードマップの作成・公表の予定を共有する。また、洪水ハザードマップが作成された場合は、当該洪水ハザードマップを共有する。」	「想定最大規模降雨による洪水浸水想定区域図等が作成された場合は、洪水ハザードマップの作成・公表の予定を共有する。また、洪水ハザードマップが作成された場合は、当該洪水ハザードマップを共有する。」	「国などが策定する洪水ハザードマップや河川流域総合情報システムの活用を周知し、適切な判断が求められるための情報手段の在り方を調査研究していく。」	H28年度中に作成された区域ハザードマップについては、紙媒体により配布済み。町内による情報提供については、庁内調整中。	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	「想定最大規模降雨に係る洪水浸水想定区域図を踏まえた洪水ハザードマップの作成・公表の予定を共有する。」
	〇「水害ハザードマップ作成の手引き」(平成28年4月、国土交通省水管理・国土保全局河川環境課水防企画室)等を参考に、洪水ハザードマップの住民への効果的な周知方法や、先進事例を踏まえたわかりやすい洪水ハザードマップへの改良について検討・調整する。	平成29年度から検討実施	「洪水ハザードマップの住民への効果的な周知方法や、先進事例を踏まえたわかりやすい洪水ハザードマップへの改良について検討・調整する。」	「洪水ハザードマップの住民への効果的な周知方法や、先進事例を踏まえたわかりやすい洪水ハザードマップへの改良について検討・調整する。」	「洪水ハザードマップの住民への効果的な周知方法や、先進事例を踏まえたわかりやすい洪水ハザードマップへの改良について検討・調整する。」	「想定最大規模降雨による洪水浸水想定区域図等が作成された場合、洪水ハザードマップの作成を行う。また、住民への効果的な周知方法を関係機関と情報共有を図る。」	「国と連携し分かりやすく、確実に伝わるハザードマップの在り方について情報共有を図る。」	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	「洪水ハザードマップの住民への効果的な周知方法や、先進事例を踏まえたわかりやすい洪水ハザードマップへの改良について検討中。」
● まるごとまちごとハザードマップの促進	〇各構成員による「まるごとまちごとハザードマップ」(生活空間における想定浸水深や避難場所等に係る看板等の提示)の取組状況を共有するとともに、「まるごとまちごとハザードマップ実施の手引き」(平成29年6月、国土交通省水管理・国土保全局河川環境課水防企画室)等を参考に、取組の推進について検討・調整する。	平成29年度から検討実施	「「まるごとまちごとハザードマップ」(生活空間における想定浸水深や避難場所等に係る看板等の提示)の取組状況を共有するとともに、住民等や多様な関係機関が連携した避難訓練を検討する。」	-	-	「「まるごとまちごとハザードマップ」(生活空間における想定浸水深や避難場所等に係る看板等の提示)の取組状況を共有するとともに、住民等や多様な関係機関が連携した避難訓練を実施していく。」	「まるごとまちごとハザードマップ」(生活空間における想定浸水深や避難場所等に係る看板等の提示)の取組状況を共有する。」	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	「「まるごとまちごとハザードマップ」の取組状況を共有する。」
● 住民、関係機関が連携した避難訓練等の充実	〇各市町村等による避難訓練の実施状況や実施予定を共有するとともに、住民等や多様な関係機関が連携した避難訓練を検討する。  〇住民の水防災意識を高め、地域防災力向上のための自主防災組織の充実を図る。	平成29年度から検討実施	「避難訓練の実施状況や実施予定を共有するとともに、住民等や多様な関係機関が連携した避難訓練を検討する。」	「避難訓練の実施状況や実施予定を共有するとともに、住民等や多様な関係機関が連携した避難訓練を検討する。」	「避難訓練の実施状況や実施予定を共有するとともに、住民等や多様な関係機関が連携した避難訓練を検討する。」	「避難訓練の実施状況や実施予定を共有するとともに、住民等や多様な関係機関が連携した避難訓練を実施していく。」	「避難訓練の実施状況や実施予定を共有するとともに、住民等や多様な関係機関が連携した避難訓練について調査研究していく。」	「7月に住民を対象に洪水を想定した避難訓練を実施した。」	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	「避難訓練の実施状況や実施予定を共有する。」 「H29.8会津若松市、県総合、10月伊達市の防災訓練に参画した。」
● 防災教育の促進	〇防災教育に関する指導計画作成への支援など、小学校等の発生による防災教育の実施を拡大する方策等に関する取組について検討・調整する。  〇小中学校等における水防災教育を実施する。 〇出前講座等を活用し、水防災等に関する説明会を実施する。	平成29年度から検討実施	「小学校等の発生による防災教育の実施を拡大する方策等に関する取組について検討・調整する。」	-	「防災教育の実施を拡大する方策等に関する取組について検討・調整する。」	「防災教育の実施を拡大する方策等に関する取組について検討・調整する。」	「子ども水害から守るため、国や河川管理者など、教育機関と連携した子供向けの啓発情報教育の在り方を調査研究していく。」	「小学校等の発生による防災教育の実施を拡大する方策等に関する取組について、必要に応じて検討・調整する。」	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	「国の作成した指導計画について、町教育委員会と情報共有を図る。」
		引き続き実施	「教育委員会と連携し、小学校での防災教育の取組の実施について検討する。」	-	「教育委員会と連携し、小学校での防災教育の取組の実施について検討する。」	「教育委員会と連携し、小学校での防災教育の取組の実施について検討する。」	「町内小中学校にはプールがなく、平成31年度完成に向けて整備する計画から、この間の水害危険性の周知を関係機関と連携を保ちながら調査研究していく。」	「県の実施する出前講座について町教育委員会に情報提供を行う。」	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	「「豪雨から子どもを守る出前講座」を継続実施する。」
■ 円滑かつ迅速な避難に資する施設等の整備に関する事項																			
● 危機管理型水位計、河川監視用カメラの整備	〇危機管理型水位計(※)の配置計画を検討・調整する。 ※危機管理型水位計：現在、国土交通省のプロジェクトにおいて開発が進んでいる。低コスト導入が容易なクラウド型・メンテナンスフリー水位計。	平成29年度から検討実施	「危機管理型水位計(簡易水位計)の新規設置について、関係機関と調整を図る。」	-	「危機管理型水位計(簡易水位計)の新規設置について、関係機関と検討・調整を図る。」	「危機管理型水位計(簡易水位計)の新規設置について、関係機関と検討・調整を図る。」	「町内2河川のうち1河川には水位計が設置されていないことから、避難判断基準にも大きく影響を及ぼすことが考えられるため、設置に向けた協議を河川管理者としていく。」	「危機管理型水位計(簡易水位計)の新規設置について、必要に応じて関係機関と検討・調整を図る。」	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	「水位計未設置河川をはじめとした危機管理型水位計(簡易水位計)の新規設置計画について、県と検討・調整を図る。」
	〇河川監視用カメラの配置計画(設置目的に応じた性能最適化・集約化等を含む)を検討・調整する。	平成29年度から検討実施	「河川監視用カメラにより、河川水位情報の観測体制を整備する。」	-	「河川監視用カメラの配置計画について、関係機関と検討・調整を図る。」	「河川監視用カメラの配置計画について、関係機関と検討・調整を図る。」	「町内2河川の水害の危険性を把握するため河川管理者や河川流域総合情報システムなどを有効活用して、河川水位変化を捉え迅速な情報提供に努める。」	「河川監視用カメラについて、県・関係部署と検討・調整を図る。」	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	「河川監視用カメラの配置計画(設置目的に応じた性能最適化・集約化等を含む)について県と調整した。」
● 避難場所、避難経路の整備	〇避難場所、避難経路の整備に係る情報を共有するとともに、避難場所、避難経路の整備にあたっては、近隣工事の発生土砂を有効活用するなど、專業連携による効果的な整備となるよう検討・調整する。	平成29年度から検討実施	「避難場所、避難経路の整備に係る情報を共有するとともに、効果的な整備となるよう検討・調整する。」	-	「避難場所、避難経路の整備に係る情報を共有するとともに、効果的な整備となるよう検討・調整する。」	「避難場所、避難経路の整備に係る情報を共有するとともに、効果的な整備となるよう検討・調整する。」	「避難場所、避難経路の整備に係る情報を共有するとともに、効果的な整備となるよう検討・調整する。」	「避難場所、避難経路の整備に係る情報を共有するとともに、効果的な整備となるよう検討・調整する。」	「新規で施設等整備する場合は、防災の視点を踏まえて整備を行うよう周知する。」	-	-	-	-	-	-	-	-	-	「避難場所、避難経路に係る情報を共有するとともに、避難場所、避難経路の整備を行う。」









